

2018年6月12日

各 位

当社取締役会の実効性評価の結果について

日産化学工業株式会社（本社東京都千代田区、社長：木下小次郎）は、5月22日開催の取締役会において、2017年度の実効性評価の結果について決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 取締役会の実効性評価について

当社は、実効性評価の中立性および客観性を確保するため、数年毎に、当社と利害関係のない外部機関を活用した評価を実施することとしています。2017年度の実効性評価は、外部機関の協力を得て、取締役および監査役への質問票を作成し、その回答結果を踏まえ、全ての取締役、監査役に個別インタビューを実施しました。外部機関による質問票・個別インタビューの分析結果は、3月に行われた独立役員3名、社長、副社長1名、取締役1名および外部機関との意見交換会における討議内容とともに、5月の取締役会に報告され、その評価と今後の課題、対策につき議論を行いました。

2. 実効性評価の結果について

当社の取締役会は、その構成、運営状況、審議および報告の内容は概ね適切であること、前年度の評価で認識された課題（審議資料および社外取締役に対する事前説明の充実、報告事項の運用改善による審議の効率化、中長期的な経営課題に関する議論への社外取締役の参加、取締役会の構成と後継者計画に関する検討）についても改善が図られていることを確認し、実効性は確保されていると評価しました。

3. 今後の取り組みについて

今回の議論を通じ、さらに取締役会の実効性を高めていく観点から、以下の事項を課題として認識し、改善に取り組むことを確認しました。

- (1) 経営計画策定の議論への社外取締役の関与の深化
- (2) 経営戦略、経営計画の実行状況に関する議論への社外取締役、監査役の参加
- (3) 取締役会審議資料の更なる充実
- (4) 経営会議における議論の社外取締役、監査役との共有
- (5) バランスと多様性を考慮した取締役会の構成
- (6) 経営陣幹部を含む後継者計画を説明、議論する任意の委員会の設置

当社は、今後も毎年実効性評価を実施して検証を行い、取締役会の監督機能を高める施策を検討、実行し、持続的成長と企業価値の向上に努めてまいります。

以 上

本件に関するお問い合わせ先

日産化学工業株式会社 経営企画部 CSR・広報室
(東京都千代田区神田錦町 3-7-1 興和一橋ビル)

TEL:03-3296-8320

E-mail: csr_pr@nissanchem.co.jp